

# 高知県感染症発生動向調査（月報）

2024年3月

高知県感染症情報センター  
高知県衛生環境研究所  
TEL:088-821-4961 FAX:088-821-4696

## 全国情報

第10週(3月4日～)から第13週(～3月31日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における上位6疾患の合計は122.37で2月の4週間換算値の169.28と比べて減少した。過去10年間、同時期で最多の数字が昨年6月から7か月連続で続き、1月-2月は平年並みに落ち着いていたが、3月は2016年に次いで2番目に多かった。

2023年5月8日から定点報告(5類)疾患となった新型コロナウイルス感染症について、同日以降の全国定点報告数を図1に示す。2023年7月に始まった第9波は9月から減少し、11月下旬に増加に転じ第10波が訪れたが、2024年の第5週がピークで以後は減少が続いている。

インフルエンザは2022/23の流行が収まりきらないうちに、2023/24の流行は9月から始まった。11月をピークに減少に転じていたが、今年に入って再び増加して、第6週と第11週にピークをつくり、波打ちながら減少している。この間にAH1pdm09、AH3 NT、B/Victoriaという3つのウイルス株が流行しており、流行はだらだら続いている。

1位はインフルエンザで58.66と2月の4週間換算値78.33と比べて減少した。2位は新型コロナウイルス感染症で22.99(2月2位43.93)、3位は感染性胃腸炎で19.32(同3位24.78)といずれも減少した。4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で16.13(同4位16.40)と横ばいだった。5位は咽頭結膜熱で3.04(同5位3.94)と減少した。6位はRSウイルス感染症で2.23(同9位0.73)と増加した。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	週	10週	11週	12週	13週	計
1	インフルエンザ		16.14	17.26	14.08	11.18	58.66
2	新型コロナウイルス感染症		6.53	6.15	5.21	5.10	22.99
3	感染性胃腸炎		5.61	5.32	4.28	4.11	19.32
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		4.41	4.48	3.67	3.57	16.13
5	咽頭結膜熱		0.88	0.83	0.70	0.63	3.04
6	RSウイルス感染症		0.37	0.48	0.58	0.80	2.23

## 県内情報

### 1. 全国との対比(定点当たり報告数)

上位6疾患の報告数の合計は、125.69で2月の4週間換算値142.37と比べると減少したが、全国と同等だった(表2)。2023年7月以降は過去10年間の同時期と比べて6か月連続で最多、1月-2月は平年並みになっていたが、3月は2016年に次いで2番目に多かった。

高知県における3月の上位6疾患は次のとおりである。1位はインフルエンザで71.38と2月の4週間換算値61.39と比べて増加し、全国よりも多かった。2位は新型コロナウイルス感染症で20.45(2月2位38.91)と減少し全国よりも少なかった。3位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で16.89(同3位20.56)と減少したが全国と同等だった。4位は感染性胃腸炎で13.91(同4位18.40)と減少し全国よりも少なかった。5位は流行性角結膜炎で1.67(同9位0.53)と増加し全国と同等だった。6位は咽頭結膜熱で1.39(同5位2.37)と減少し全国よりも少なかった。

表2 各週定点当たり報告数(高知県)

No	疾病名	週	10週	11週	12週	13週	計
1	インフルエンザ		15.70	19.20	20.64	15.84	71.38
2	新型コロナウイルス感染症		5.68	6.14	4.43	4.20	20.45
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		5.00	4.54	3.15	4.20	16.89
4	感染性胃腸炎		4.38	3.73	2.96	2.84	13.91
5	流行性角結膜炎		0.67	0.67	0.33	0.00	1.67
6	咽頭結膜熱		0.50	0.42	0.31	0.16	1.39

図1. 全国新型コロナウイルス感染症定点当たり報告数推移

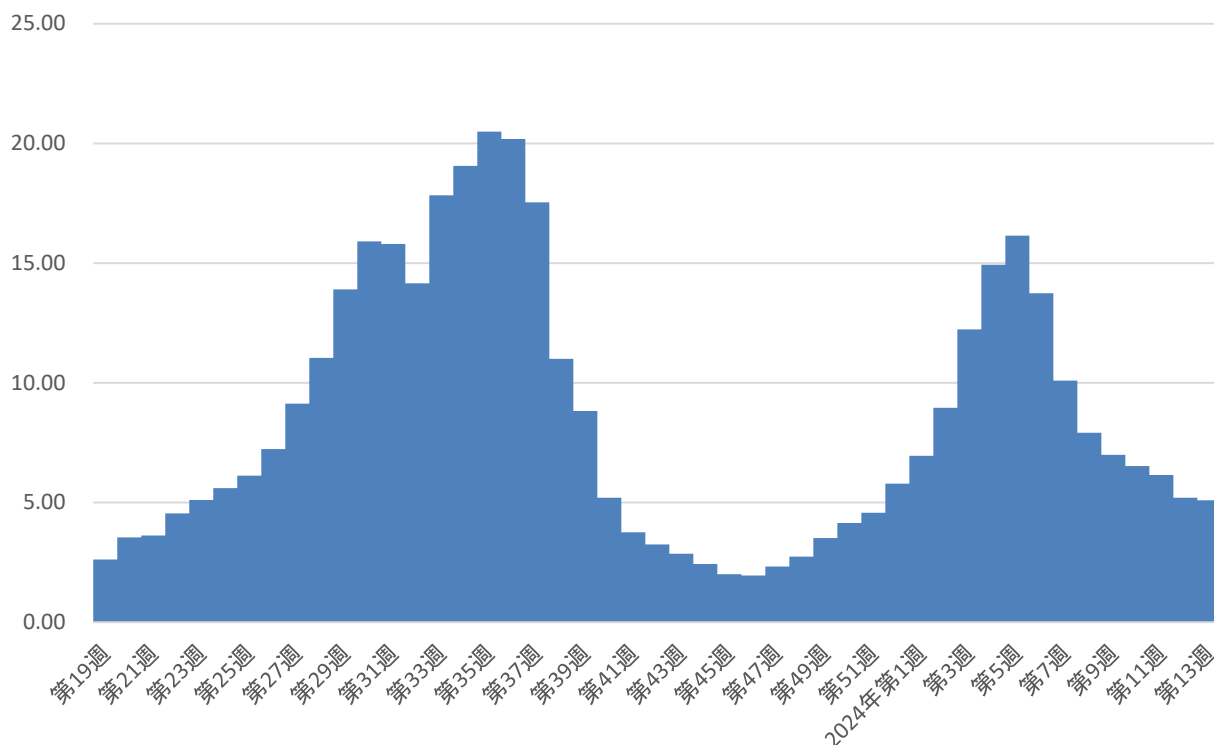


図2. 高知県での新型コロナウイルス感染症 定点報告数(定点当たり)

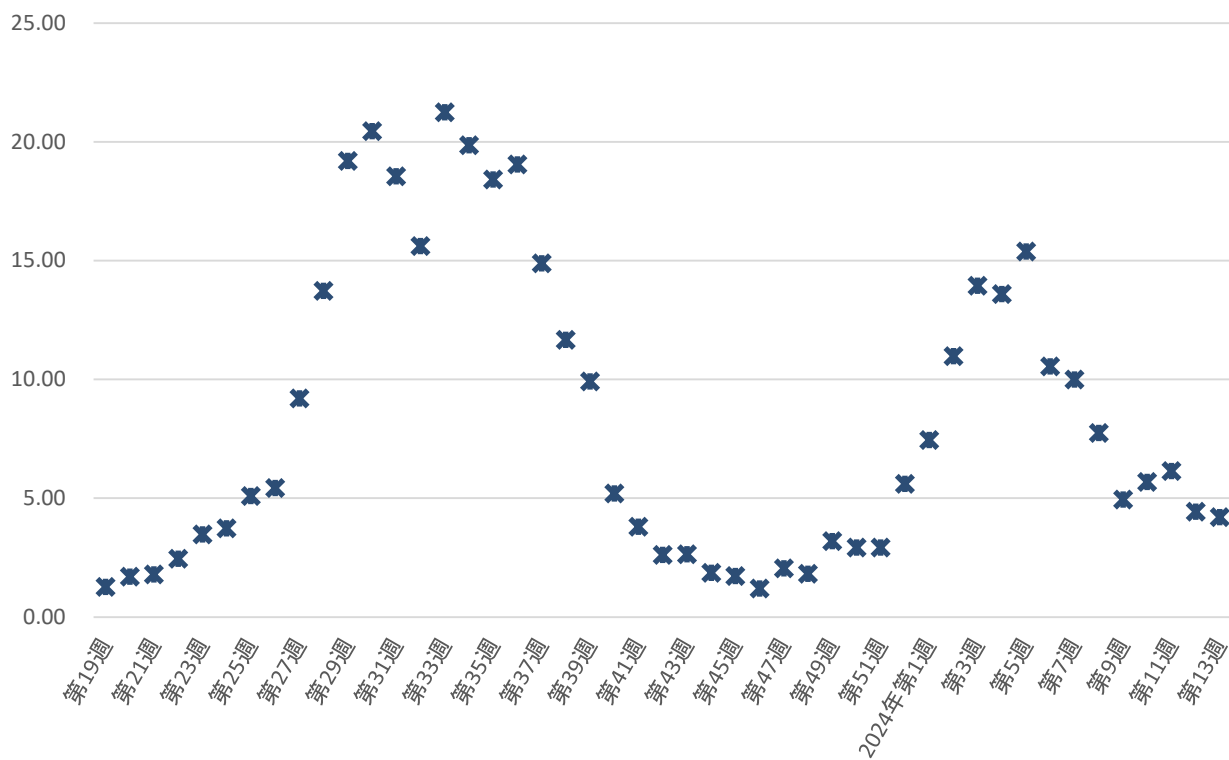


表3. 高知県で検出された新型コロナウイルスの変異株

検体受付		オミクロン株																											
月	週	BA.2系統群																計	XBC系統		BA.5系統群								
		BA.2系統					XBB系統												HW.1	OK.1									
		BA.2	BN.1	FK.1	JN.1	EQ.1	EQ.5	EU.1	FE.1	FL.1	FL.10	FL.3	FL.4	FY.2	FY.3	FY.5	FY.8	GE.1	GJ.1	GK.1	HF.1	HH.1	HK.3	HV.1	XBB.1	XBB.2		HW.1	OK.1
5	22		1			1																			2		2		
6	23					0																						0	
6	24					0				1		1																2	
6	25					0	1																					1	
6	26					0																						0	
7	27					0																						0	1
7	28					0						1																1	
7	29					0		1																	1		2		
7	30					0																						4	
8	31					0		1			1														4		4		
8	32			1		1												1							2		3		
8	33		1			1	1	6			1														1		9		
8	34					0		1						1	1		1				1	2	1		4		12		
8	35			4		4		3														1			2		6		
9	36			2		2		4	1											1	1				1		8	1	
9	37			2		2	1	4	1			1									1	1			1		10		
9	38					0																		1			1		
9	39			1		1		4		1							1										6	2	
10	40					0		2																	2		4		
10	41					0		1			1																2		
10	42					0																		1			1		
10	43	1				1		2																			2		
11	44	1				1		1																			1		
11	45	1				1	1																				1		
11	46					0																					0		
11	47	1				1																					0		
11	48	3				3																					0		
12	49	9				9																					1		
12	50	2				2																					0		
12	51	1				1																					0		
12	52				1	1																					0		
1	1	1				1		2		1																	1		
1	2	11				11																			1		3		
1	3	6				6		1																	1		3		
1	4	7			1	8																				2			
2	5	7				7																					1		
2	6	7				7		1																			1		
2	7	14				14															1						1		
2	8	6				6																					0		
2	9	3				3		1																			1		
3	10	5				5																					0		
3	11	3				3																					0		
3	12	1				1																		1			1		
3	13	1				1																					0		

2. 全体の傾向

県内では、麻しん、風しんの報告無し。県外では第12週までに21名の麻疹患者が報告された。大阪府から7名、東京都から6名、愛知県と奈良県から2名、岐阜県、滋賀県、京都府、兵庫県から各1名が報告されており、動向が注目される。麻しんは感染性のきわめて高い重症感染症であり、その対策には予防接種の徹底しかない。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 3,141名(2月 3,376名)。2022/23シーズンは3年ぶりの流行となったが小規模な流行だった。終息しないままに、2023年9月に流行に突入した。その後だらだらと増加し、3つのウイルス株が相次いで流行し、2023年9月～2024年3月の間に実に22,527名が定点報告された。その結果、過去10年で最大の流行となった。

県下全域から報告があり、幡多、高知市、中央西、中央東、須崎、安芸の順に多く報告された。流行株はAH3 NT、AH1 pdm09とB/Victoriaの3種類である。2023年7月までに検出された35件はすべてAH3 NTであり、9月5件、10月3件、11月7件、12月6件、1月3件、2月に1件(計25件)が検出された。AH1 pdm09は、8月と9月に1件、10月7件、11月と12月は各8件、1月1件(計26件)と拮抗している。加えてB/Victoriaが10月に1件、1月～3月に各3件(計10件)検出された。

2) 新型コロナウイルス感染症

報告数 900名(2月 2,140名)。図2は2023年19週(5月)以降の県下定点報告数を集計したものである。2023年夏に第9波、2024年の第5週をピークとする第10波をみとめた。

県下全域から報告があり、中央西、中央東、高知市、須崎からとくに多く報告された。

高知県における流行ウイルス株の解析結果を表3に示す。すべてオミクロン株で、その系統群、系統、亜系統が詳細に検討されている。7月以降はすべてBA.2系統群に分類されるウイルスである。1月、2月、3月の検出件数は、BA.2系統の亜系統BA.2がそれぞれ25件、37件、10件と最多である。3月はほかにXBB系統の亜系統HV.1が1件検出された。米国、日本首都圏で流行したJN.1は、12月は1件、1月に2件検出されたが、2月3月は0件だった。

### 3) 咽頭結膜熱

報告数 36名 (2月 77名)。2023年10月以降は、同時期として過去10年間で最多の報告数が続いている。2023年の報告数は合計980名で、過去10年で最多であった。幡多、高知市、須崎、中央東から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

### 4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 435名 (2月 668名)。2023年11月以降は、1月を除いて、同時期の報告として過去10年間で最多であった。県下全域から報告があり、須崎、幡多、高知市で特に多かった。細菌は*Streptococcus pyogenes* T1が1件検出された。県下で古典的合併症であるリウマチ熱発生も報告されている。全国的に劇症型A群溶血性レンサ球菌感染症も多発しており（全ての都道府県から第12週までに計556名）、注意が必要である。

### 5) 感染性胃腸炎

報告数 359名 (2月 598名)。新型コロナウイルス感染症流行が始まった2020年以降は少ない数字で推移している。県下全域から報告があり、須崎、高知市、中央東が特に多かった。ウイルスは、Norovirus GⅡ NTが2件、同G1 NTとRotavirus group A G2がそれぞれ1件検出された。

### 6) 水痘

報告数 15名 (2月 8名)。ワクチン定期化の効果で少ない数で推移している。幡多から7名、高知市から4名、須崎と中央東から各2名が報告された。

### 7) 手足口病

報告数 7名 (2月 19名)。2023年の流行は7月に始まり現在まで続いている。集計すると今季の流行は中規模以下であった。高知市から4名、中央東から3名が報告された。ウイルスは検出されていない。

### 8) 伝染性紅斑

報告数 4名 (2月 2名)。高知市から2名、中央東と中央西から各1名が報告された。2020年9月以降は一桁の報告数が続いている。

### 9) 突発性発疹

報告数 23名 (2月 24名)。想定内の推移である。

### 10) ヘルパンギーナ

報告数 14名 (2月 13名)。2022年は8月から流行が始まり、過去10年間で最小の流行だった。2023年は3月からの流行で、例年よりも早く始まって長く流行が続き、過去10年で最大の流行となった。

高知市から12名、幡多、中央東から各1名の報告があった。今回の流行ではCoxsackievirus A10と同A2が2件、同A6が1件検出され、複数の型のウイルスが流行した。

### 11) 流行性耳下腺炎

報告数 2名 (2月 1名)。2020年5月以降は一桁の少ない数字で推移している。幡多と高知市から各1名が報告された。

### 12) RSウイルス感染症

報告数 2名 (2月 2名)。2021年夏の大流行は10月に終息した。2022年は、7月から流行が始まり緩やかに増加し11月に減少に転じて以降も流行は終息せず、2023年に入っても30～50名台で推移していた。6月以降に大きく増加し8月をピークにして9月以降は減少し収束した。夏季に流行するのは3年連続で、季節が逆転しているが、年間患者数は平年並である。高知市から2名が報告された。

### 13) 流行性角結膜炎

報告数 5名 (2月 2名)。2019年以降は一桁の報告数で推移している。高知市から4名、幡多から1名が報告された。

### 14) 細菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 3名 (2月 1名)。中央東から3名が報告されている。0歳児が1名、70歳以上の高齢者が2名報告さ

れた。2017年以降は年間一桁の報告数で推移しているが、2024年は3月までにすでに4人が報告された。

15) 無菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 1名（2月 0名）。高知市から30歳代の患者1名が報告されている。従来は年間20-30名台の報告数で推移していたが、2017年以降は一桁/年で推移している。  
ウイルスは検出されていない。

16) マイコプラズマ肺炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 2名（2月 6名）。高知市から2名が報告されている。

基幹定点の月報疾患

17) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 35名（2月 27名）。同時期としては過去10年で最多の報告となった。幡多、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。

18) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名（2月 0名）。2015年以降は、年間0~2名の報告にとどまっている。

高知県感染症発生動向調査部会  
前田 明彦

【参考】

全数報告

年別全数報告数（令和6年3月）

類型	病名	年別報告数																	総計
		2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024			
2	結核	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	16	1574		
	計	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	16	1574		
3	コレラ	1															1		
	細菌性赤痢							2									2		
	腸管出血性大腸菌感染症	12	3	8	3	5	2	34	2	4	9	1		3	7		93		
	腸チフス						1				1						2		
	パラチフス																0		
計	13	3	8	3	5	3	34	4	4	10	1	0	3	7		98			
4	A型肝炎	3					3	1			2						9		
	E型肝炎	1		1							2	1		1			6		
	オウム病								1								1		
	Q熱																0		
	サル痘														1		1		
	重症熱性血小板減少症候群				3	11	3	7	5	5	9	6	4	8	10	2	73		
	つつが虫病	2	5	8	3	3		4	11	2	3	3	1	5	11	1	62		
	デング熱	1			3	2	1				2						9		
	日本紅斑熱	7	15	4	1	7	4	13	6	13	10	23	16	12	16		147		
	日本脳炎	1															1		
	マラリア		1								1					1	3		
	レジオネラ症	3	6	9	2	4	4	3	6	9	7	8	8	8	7	1	85		
レプトスピラ症		4	2	1				1						1		9			
計	18	31	24	13	27	15	28	30	29	36	41	29	34	47	4	406			
5	アメーバ赤痢	2	2	3		7	3	2	5	3	3		1	5	1		37		
	ウイルス性肝炎	3		3		1			2	1	1	2	2	2	1		18		
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					7	19	21	22	21	20	10	5	12	9	3	149		
	急性弛緩性麻痺									1	2				1		4		
	急性脳炎	1	3	1		1	1	1	1		2	1	1	2			15		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3				2			2	1	1	3		1	1		14		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	3		1		3	5	6	2	2	5	4	1	2	35		
	後天性免疫不全症候群	2	3	3	2	7	6	9	6	9	1	6		6	2	1	63		
	ジアルジア症		1	1							1						3		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	5	3	4	7	3	1	1	3	7	2	37		
	侵襲性肺炎球菌感染症				1	4	12	16	18	14	22	11	9	6	12	8	133		
	水痘（入院例に限る）						2	1	1	3		3	3	3	1		17		
	髄膜炎菌性髄膜炎																0		
	梅毒	2	4	10	8	4	11	12	23	19	20	35	96	51	62	9	366		
	播種性クリプトコックス症							1	3	5				4	3		16		
	破傷風	1	1	1		4	3	3	1		2	3	1	3	1		24		
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1		1	1	1						3		
	百日咳									173	172	35	3	9	7		399		
	風しん			4	9	1				3							17		
麻疹																0			
計	14	15	29	20	40	63	72	94	268	251	112	127	111	109	25	1350			
動物	鳥インフルエンザ		1														1		
	計		1														1		
総計		201	242	193	164	210	210	256	238	398	400	214	221	221	216	45	3429		

類型	病名	報告月			総計
		1月	2月	3月	
2	結核	3	6	7	16
4	重症熱性血小板減少症候群		1	1	2
	つつが虫病	1			1
	レジオネラ症		1		1
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1	1	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1	2
	後天性免疫不全症候群			1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	1	2
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	3	8
	梅毒	4	2	3	9
総計		14	13	18	45

# 高知県感染症情報 月報(61定点医療機関)

2024年

3月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・COVID-19	インフルエンザ	85	587	912	237	211	1,109	3,141	3,376	1,055
	新型コロナウイルス感染症	64	219	299	111	84	123	900	2,140	
小児科	咽頭結膜熱		3	14		2	17	36	77	16
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	41	192	26	61	105	435	668	48
	感染性胃腸炎	5	82	155	23	50	44	359	598	560
	水痘		2	4		2	7	15	8	7
	手足口病		3	4				7	19	29
	伝染性紅斑		1	2	1			4	2	
	突発性発疹	1	3	9	4	2	4	23	24	28
	ヘルパンギーナ		1	12			1	14	13	27
	流行性耳下腺炎			1			1	2	1	2
	RSウイルス感染症			2				2	2	32
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			4			1	5	2	
STD	性器クラミジア感染症			5				5	5	9
	性器ヘルペスウイルス感染症						1	1		
	尖圭コンジローマ			2				2		
	淋菌感染症			1			2	3	1	
基幹	細菌性髄膜炎		3					3	1	
	無菌性髄膜炎			1				1		
	マイコプラズマ肺炎			2				2	6	2
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)			2				2	1	2
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		2	25			8	35	27	30
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計		165	947	1,648	402	412	1,423	4,997	6,971	1,847
前月		236	1,473	2,679	713	502	1,368			
前年同月		40	429	964	118	110	186			
小児科定点数		2	6	9	2	2	5			

# 高知県感染症情報 月報(61定点医療機関)

2024年

3月

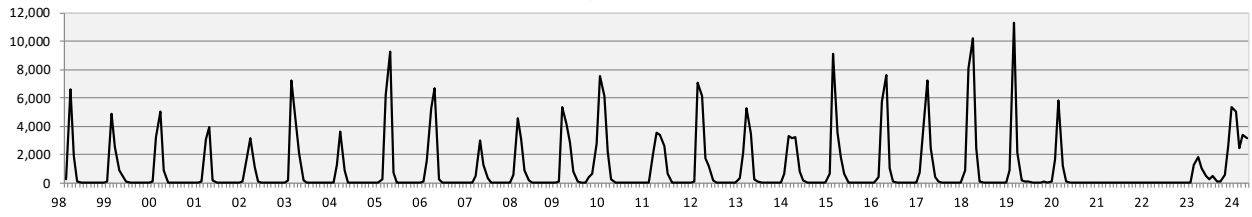
定点当たりの人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・COVID-19	インフルエンザ	21.25	58.70	65.14	59.25	52.75	138.64	71.38	76.74	23.45
	新型コロナウイルス感染症	16.00	21.90	21.35	27.75	21.00	15.39	20.45	48.64	
小児科	咽頭結膜熱		0.50	1.55		1.00	3.40	1.39	2.96	0.60
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5.00	6.83	21.34	13.00	30.50	22.75	16.89	25.70	1.79
	感染性胃腸炎	2.50	13.67	17.22	11.50	25.00	9.00	13.91	23.00	20.74
	水痘		0.34	0.44		1.00	1.50	0.58	0.31	0.26
	手足口病		0.50	0.44				0.28	0.73	1.07
	伝染性紅斑		0.17	0.22	0.50			0.16	0.08	
	突発性発疹	0.50	0.50	0.99	2.00	1.00	0.80	0.89	0.92	1.04
	ヘルパンギーナ		0.17	1.33			0.20	0.55	0.50	1.00
	流行性耳下腺炎			0.11			0.20	0.08	0.04	0.08
	RSウイルス感染症			0.22				0.08	0.08	1.18
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			4.00			1.00	1.67	0.66	
STD	性器クラミジア感染症			2.50				0.83	0.83	1.50
	性器ヘルペスウイルス感染症						0.50	0.17		
	尖圭コンジローマ			1.00				0.33		
	淋菌感染症			0.50			1.00	0.50	0.17	
基幹	細菌性髄膜炎		3.00					0.39	0.13	
	無菌性髄膜炎			0.20				0.13		
	マイコプラズマ肺炎			0.40				0.26	0.76	0.26
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)			0.40				0.26	0.13	0.26
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		2.00	5.00			8.00	4.38	3.38	3.75
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		45.25	103.28	130.35	114.00	132.25	191.88	126.64	179.70	51.21
前月		77.25	157.54	211.93	193.50	165.50	198.77			
前年同月		16.75	45.46	77.92	39.75	48.00	35.91			

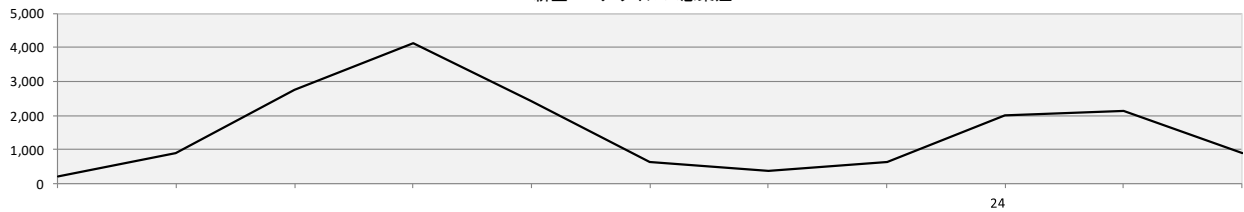


# 注目される疾患別月別推移

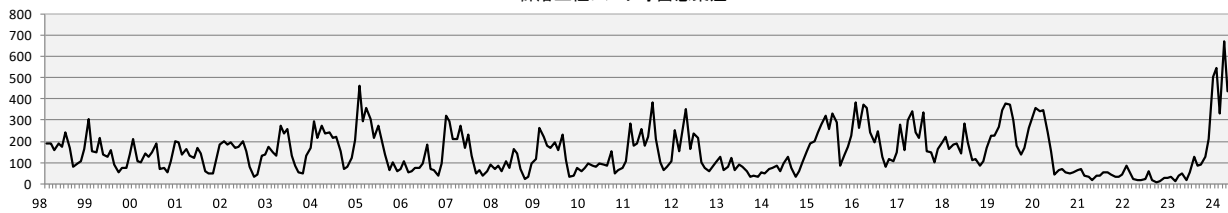
## インフルエンザ



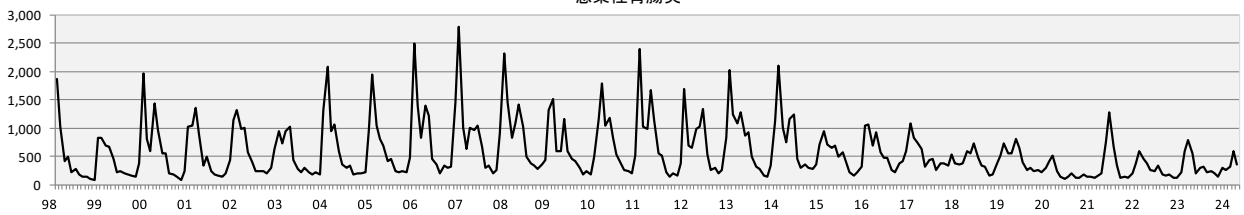
## 新型コロナウイルス感染症



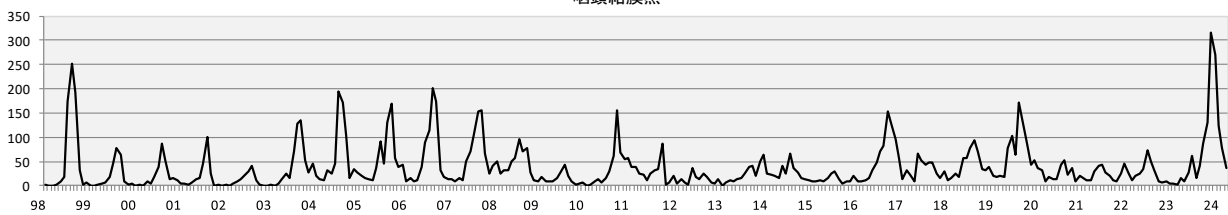
## A群溶血性レンサ球菌感染症



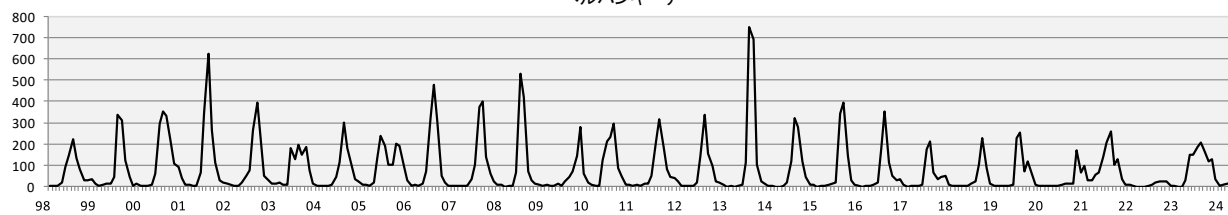
## 感染性胃腸炎



## 咽頭結膜熱



## ヘルパンギーナ



高知県感染症情報（月報）  
2024年3月

検査情報

ウイルス，細菌の分離状況

令和6年3月はウイルス45件、細菌1件の搬入があり、そのうちウイルス39件、細菌1件の病原体を検出し、令和6年2月に搬入された検体でウイルス7件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Cytomegalovirus 1件、Epstein-Barr virus 1件、Human herpes virus 6 2件、Human metapneumovirus 2件、Influenza virus B/Victoria 3件、Norovirus GI NT 1件、Norovirus GII NT 2件、Rhinovirus 1件、Rotavirus group A G2 1件、SARS-CoV-2 32件、細菌の内訳は*Streptococcus pyogenes* Untypable 1件であった。

ウイルス，細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	1	男	-	39℃,	髄液	1/13	Rhinovirus
2	73	男	新型コロナウイルス感染症	38℃,	唾液	2/14	SARS-CoV-2(BA.2)
3	62	男	新型コロナウイルス感染症		唾液	2/14	SARS-CoV-2(BA.2)
4	61	男	新型コロナウイルス感染症	37℃,咳嗽,	喀痰	2/16	SARS-CoV-2(BA.2)
5	93	女	新型コロナウイルス感染症		鼻咽頭ぬぐい液	2/18	SARS-CoV-2(BA.2)
6	71	男	新型コロナウイルス感染症		鼻咽頭ぬぐい液	2/19	SARS-CoV-2(BA.2)
7	2	女	新型コロナウイルス感染症	37℃,	鼻咽頭ぬぐい液	2/19	SARS-CoV-2(BA.2)
8	44	女	新型コロナウイルス感染症	上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	2/20	SARS-CoV-2(BA.2)
9	75	男	新型コロナウイルス感染症	-	鼻咽頭ぬぐい液	2/22	SARS-CoV-2(BA.2)
10	65	男	新型コロナウイルス感染症	-	鼻咽頭ぬぐい液	2/24	SARS-CoV-2(BA.2)
11	2	男	新型コロナウイルス感染症	39℃,	ぬぐい液	2/26	SARS-CoV-2(解析不能)
12	81	女	新型コロナウイルス感染症		鼻咽頭ぬぐい液	2/26	SARS-CoV-2(BA.2)
13	1	女	新型コロナウイルス感染症		鼻咽頭ぬぐい液	2/26	SARS-CoV-2(EG.5)
14	1	女	新型コロナウイルス感染症	上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	2/26	SARS-CoV-2(BA.2)
15	48	女	新型コロナウイルス感染症	上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	2/28	SARS-CoV-2(解析不能)
16	89	女	新型コロナウイルス感染症	37℃,肺炎,	唾液	2/29	SARS-CoV-2(BA.2)
17	71	男	新型コロナウイルス感染症	-	鼻咽頭ぬぐい液	3/1	SARS-CoV-2(解析不能)
18	11	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39℃,	ぬぐい液	3/2	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1
19	4	男	-	39℃,口内炎,	ぬぐい液	3/4	Epstein-Barr virus
20	40	女	新型コロナウイルス感染症	上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	3/4	SARS-CoV-2(解析不能)
21	2	男	無菌性髄膜炎疑い	42℃,下痢,嘔吐,咳嗽,口内炎,	扁桃ぬぐい液	3/4	Human herpes virus 6 Human metapneumovirus
22	9	女	感染性胃腸炎	嘔吐,	ふん便	3/5	Norovirus GI NT Norovirus GII NT
23	11	男	新型コロナウイルス感染症	38℃,咳嗽,	唾液	3/5	SARS-CoV-2(BA.2)
24	7	女	新型コロナウイルス感染症	上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	3/6	SARS-CoV-2(解析不能)
25	88	女	新型コロナウイルス感染症	38℃,	唾液	3/6	SARS-CoV-2(解析不能)
26	6	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,	ふん便	3/8	Norovirus GII NT
27	91	男	新型コロナウイルス感染症	40℃,咳嗽,上気道炎,	唾液	3/8	SARS-CoV-2(BA.2)
28	80	男	新型コロナウイルス感染症	39℃,上気道炎,	唾液	3/9	SARS-CoV-2(BA.2)
29	74	男	新型コロナウイルス感染症	上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	3/10	SARS-CoV-2(BA.2)
30	26	男	新型コロナウイルス感染症	上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	3/10	SARS-CoV-2(BA.2)
31	40	女	新型コロナウイルス感染症	38℃,	鼻咽頭ぬぐい液	3/11	SARS-CoV-2(BA.2)
32	90	男	新型コロナウイルス感染症	肺炎,	鼻咽頭ぬぐい液	3/11	SARS-CoV-2(解析不能)
33	74	女	新型コロナウイルス感染症	-	鼻咽頭ぬぐい液	3/11	SARS-CoV-2(BA.2)
34	12	男	インフルエンザ	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	3/12	Influenza virus B/Victoria
35	6	男	新型コロナウイルス感染症	40℃,	唾液	3/12	SARS-CoV-2(BA.2)
36	3	女	感染性胃腸炎	38℃,下痢,嘔吐,	ふん便	3/15	Rotavirus group A G2
37	4か月	男	上気道感染	41℃,下痢,上気道炎,	鼻咽腔ぬぐい液	3/15	Human metapneumovirus
38	79	男	新型コロナウイルス感染症	38℃,	鼻咽頭ぬぐい液	3/17	SARS-CoV-2(解析不能)
39	38	女	新型コロナウイルス感染症	上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	3/18	SARS-CoV-2(HV.1)
40	13	女	新型コロナウイルス感染症	38℃,上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	3/18	SARS-CoV-2(BA.2)
41	1	女	上気道炎	39℃,上気道炎,発疹,	扁桃ぬぐい液	3/18	Cytomegalovirus Human herpes virus 6
42	31	男	新型コロナウイルス感染症	38℃,上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	3/25	SARS-CoV-2(BA.2)
43	11	女	インフルエンザ	40℃,咳嗽,	ぬぐい液	3/26	Influenza virus B/Victoria
44	9	男	インフルエンザ	38℃,関節痛,	ぬぐい液	3/26	Influenza virus B/Victoria

